

平成31年度

京都府介護支援専門員再研修
京都府介護支援専門員更新研修〔実務未経験者〕

【 研修記録シート 】

ふりがな 受講者氏名	受講番号		
	コース名	講義 演習	南部・北部

目次	ページ
表紙(目次) ※本紙	1
記入フォーマットの説明	2

研修記録シート1(目標)	5
--------------	---

研修記録シート2(評価)	ページ
--------------	-----

科 目

講義	①	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント		6
	②	自立支援のためのケアマネジメントの基本		7
	③	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理		8
	④	介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)		9
	⑤	地域包括ケアシステム及び社会資源		10
講義と演習	⑥	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義		11
	⑦	ケアマネジメントに係る法令等の理解		12
	⑧-1	ケア マネ ジ メン ト の 展 開	基礎理解	13
	⑧-2		脳血管疾患に関する事例	14
	⑧-3		認知症に関する事例	15
	⑧-4		筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例	16
	⑧-5		内臓の機能不全(糖尿病, 高血圧, 脂質異常症, 心疾患, 呼吸器疾患, 腎臓病, 肝臓病等)に関する事例	17
	⑧-6		看取りに関する事例	18
⑨	アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習		19	

※研修日程とシート番号の順番が異なる場合がありますので、ご注意ください。

※記入は黒のペンまたは消えないボールペンを使用してください。(鉛筆書きは不可)

■問い合わせ先

公益社団法人京都府介護支援専門員会 事務局 研修係
Tel:075-741-7504 Fax:075-254-3971 Email:cm7504@kyotocm.jp

研修記録シートは講義研修の初日に提出です。 記入漏れがないか、確認をお願いいたします。 研修初日には忘れずに持参してください。

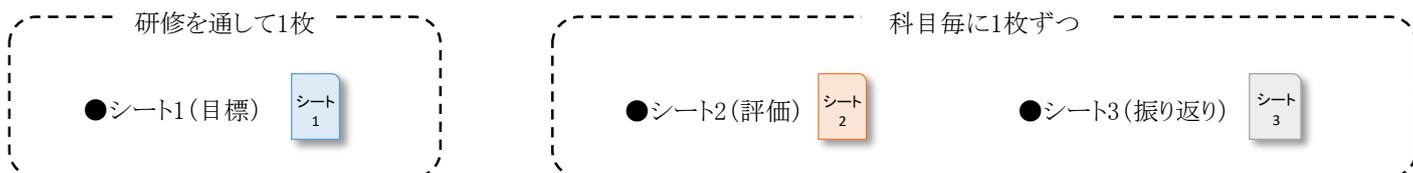
研修記録シート（記入フォーマットの説明）

この研修記録シートは「受講前」、「受講直後」、「受講3ヶ月後」に研修の評価をするものです。受講にあたり、下記の手順で記録と提出をお願いします。

研修記録シートは、研修受講に際し必ず持参してください。

(1)シートの種類

このシートは3種類で構成されています。



シート
1

①研修記録シート1(目標)

「受講者」と「管理者」が受講に当たっての目標と評価(効果)を共有するためのシートです。

提出必須

受講前

- 現在の[受講者の現況]を記入してください。
- [受講者記入欄]に、研修後にどのような行動ができるようになりたいか等の受講目標(※注1)を記入してください。
- 現在、介護支援専門員として従事している、かつ管理者が自身ではないと回答された場合だけ、[管理者記入欄]に事業所管理者が「受講者に研修で学んで欲しいことや期待すること」を記入してください。(※注2)

受講3ヶ月後

必ず「受講3ヶ月後」に記入してください。「受講前」や「受講直後」の時点では記入しないでください。

- 受講3ヶ月後の[受講者の現況]を記入してください。
- [受講者記入欄]に、目標の達成と実践への活用の状況等の受講成果(※注1)について自己評価を記入してください。
- 受講3ヶ月後に、介護支援専門員として従事している、かつ管理者が自身ではないと回答された場合だけ、[管理者記入欄]に事業所管理者が「受講者の目標の達成と実践への活用状況等の受講成果」を記入してください。(※注2)

(※注1)「受講者」と「管理者」が情報を共有しながら記入してください。受講者が管理者本人、または、介護支援専門員として実務に就いていない等の場合、受講者のみで決めてください。

(※注2)

受講者の現況	①介護支援専門員として従事している	はい	いいえ
	②自身が管理者である	はい	いいえ
受講者記入欄:受講目標(研修後にどのような行動ができるようになりたいか)を記入してください。			
記入日			
管理者記入欄:受講者の現況で、①はい、②いいえを選択した場合に、事業所管理者が研修で学んでほしいことや期待することを記入してください。			
管理者氏名		所属先	
記入日		役職	

現況で①はい、②いいえと回答された場合、実務に従事しているが管理者は自身ではないということです。
[管理者記入欄]に、必ず事業所の管理者が記入してください。

※「受講前」と「受講3ヶ月後」で管理者が異なる場合は、記入する時点の管理者が記入してください。

②研修記録シート2(評価)

「受講者」が研修の「受講前」「受講直後」に自己評価を、「受講3ヶ月後」には実践評価を記入するためのシートです。

提出必須

科目毎にシートがあり、学ぶ内容に沿って自己評価(実践評価)を記入します。
自己評価は、(4)できる、(3)概ねできる、(2)ほとんどできない、(1)全くできないの4段階評価です。

受講前 各項目について、受講前の時点での自己評価を記入してください。評価の内容は問いません。

受講直後 該当科目の研修後に、受講直後の自己評価を記入してください。評価の内容によっては修了と認められない場合があります。(※注3)

受講3ヶ月後 受講3ヶ月後の実践評価のみ「(0)実務についていない」を含む5段階評価です。
受講3ヶ月後を目途に、実践で活用した際の自己評価を記入してください。評価の内容によっては修了と認められない場合があります。(※注3)

(※注3)「受講直後」、「受講3ヶ月後の評価」については、(2)ほとんどできない、(1)全くできない、と評価する項目は修了を認められず、当該科目については再受講が必要となる場合があります。やむをえず(2)ほとんどできない、(1)全くできない、と評価する際は、備考欄に管理者と相談し、**具体的な対応策**を記入してください。記入がない場合や内容に不備がある場合は修了を認められません。(受講者が管理者本人である等、相談すべき管理者がいない場合は受講者のみで記入すること)

具体的な対応策とは、研修を受講してもその項目を修得できなかった理由と、それに対する補完方法です。

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを集約し、継続的な学習向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみよう。

研修名: 京都市介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者
科目名: ①介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント

受講日 開始時間 氏名
会場名 介護支援専門員研修番号

項目	受講前	受講直後	実践評価(3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険制度の創設の背景や基本理念について説明できる				
② ケアマネジメントの導入の意義と介護支援専門員の役割について説明できる				
③ 地域包括ケアシステムが求められる背景や基本理念について説明できる				

※受講日、開始時間、会場名について
「受講前」は、記入不要です。
研修当日、「受講直後」の評価を記入する際に合わせて記入してください。

※受講3ヶ月後に受講者が実務に就いていない場合、
②研修記録シート2(評価)
実践評価(3ヶ月後)欄は(0)を記入してください。
(0)実務についていない場合は、備考欄の記入は不要です。
(2)ほとんどできない、(1)全くできない、と評価する場合は備考欄に具体的な対応策を記入してください。

③研修記録シート3(振り返り)

「受講者」が科目の学習時に感じた事を書き留め、今後の学習方針や取り組みの検討時に見返すためのシートです。

任意提出

※科目毎にシートがあり、修了後も関連した内容を書き留め、記録しておきます。

受講直後 受講直後から継続して記入します。理解したこと、出来なかったこと、主観的・感情的な記述(嬉しかったこと、腑に落ちたこと、講師の話し方など感情的な内容)も重要なので記入します。

(2) 提出方法

受講前	
記入箇所	①研修記録シート1(目標) 1.受講前 ②研修記録シート2(評価) 受講前 全14科目
提出日	講義研修初日
研修会場で提出	
②受講直後	
記入箇所	①研修記録シート2(評価) 受講直後 全14科目
提出日	研修当日
研修会場で提出	
③実践評価(3ヶ月後程度)	
記入箇所	①研修記録シート1(目標) 2.実践評価(3ヶ月後程度) ②研修記録シート2(評価) 実践評価(3ヶ月後) 全14科目
提出期日	受講決定通知書(受講票)に記載 ※演習研修最終日のオリエンテーションで詳細連絡記入した①表紙(目次)、②研修記録シート1(目標)～③研修記録シート2(評価)①～⑨(表紙+P5～19)をコピーして、番号順に並べ左上を留めて送付してください。 原本は必ずご自身で保管しておいてください。 介護支援専門員として実務に就いていない等の場合も提出は必要です。
提出先	公益社団法人京都府介護支援専門員会 事務局 ↓ 枠内を切り取って封筒に貼る等、ご利用ください。
提出用封筒	
【表面】	〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都7階 公益社団法人京都府介護支援専門員会 事務局 ＜再研修＞または＜実務未経験者研修＞ 研修記録シート 係
【裏面】 差出人情報を記入してください	自宅住所 氏名

**証の更新(交付)申請書は同封しないてください。
当会では受付できません。**

研修記録シート1(目標)

研修記録シート1(目標)は、研修受講前に「受講者」と「管理者(事業所内のケアマネジメント業務を管理している方)」が受講にあたっての目標を共有するためのものです。研修に期待すること、目標、成果等を記入してください。

日程

氏名

介護支援専門員
登録番号

※1.受講前「受講目標」は受講者と管理者で相談して決めてください。受講者が管理者本人、または、実務に従事していない等の場合、受講者のみで決めてください。

※2.実践評価(3ヶ月後程度)の欄は、介護支援専門員として実務に従事していない方は、受講者の現況のみ記入してください。

1. 受講前

受講者の現況	①介護支援専門員として実務に	従事している	・	従事していない
	②事業所の管理者について	受講者が管理者本人	・	受講者以外に管理者がいる

受講者記入欄: 受講目標(研修後にどのような行動ができるようになりたいか)を記入してください。

記入日

管理者記入欄: 受講者の現況で、①従事している・②受講者以外に管理者がいるを選択した場合に、管理者が研修で学んでほしいことや期待することを記入してください。

管理者氏名	<input type="text"/>	所属先	<input type="text"/>
記入日	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>

2. 実践評価(3ヶ月後程度)

受講者の現況	①介護支援専門員として実務に	従事している	・	従事していない
	②事業所の管理者について	受講者が管理者本人	・	受講者以外に管理者がいる

受講者記入欄: 受講成果(目標の達成と実践への活用の状況)の自己評価を記入してください。

記入日

管理者記入欄: 受講者の現況で、①従事している・②受講者以外に管理者がいるを選択した場合に、管理者が受講者の目標の達成と実践への活用状況等で受講成果を記入してください。

管理者氏名	<input type="text"/>	所属先	<input type="text"/>
記入日	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょ。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：①介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険制度の創設の背景や基本理念について説明できる				
② ケアマネジメントの導入の意義と介護支援専門員の役割について説明できる。				
③ 地域包括ケアシステムが求められる背景や基本理念について説明できる。				
④ 自らの地域の地域包括ケアシステムの現状を把握する方法を述べることができる。				
⑤ 介護サービスの利用手続き(要介護認定等に関する基本的な視点と概要)を述べることができる。				
⑥ 居宅サービス計画等の重要性を述べることができる。				
⑦ 保険給付及び給付管理等の仕組みを述べることができる。				
⑧ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：②自立支援のためのケアマネジメントの基本

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 中立・公平なケアマネジメントの重要性について説明できる。				
② 運営基準に遵守したケアマネジメントの重要性を説明できる。				
③ 利用者本位の選択を支えるケアマネジメントの意義を説明できる				
④ 利用者の権利を尊重したケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑤ 社会資源を活用したケアマネジメントの必要性について説明できる。				
⑥ 利用者の能力に応じたケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑦ 家族に対する支援の重要性について説明できる。				
⑧ 介護予防ケアマネジメントの考え方について説明できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょ。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：③人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 人権と尊厳を支える専門職として求められる姿勢について説明できる。				
② 守秘義務を順守した、ケアマネジメントの意義・重要性について説明ができる。				
③ 日常業務において起こり得る倫理的課題に対し向き合うことの重要性について説明できる。				
④ 利用者の生活を守るための制度の内容や利用方法について説明できる。				
⑤ 人権等を踏まえ、利用者本位のケアマネジメントの重要性について説明できる。				
⑥ チームケアを行う際の倫理の必要性を判断できる。				
⑦ 介護保険制度で求められる利用者のニーズの代弁機能の意義について説明できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：④介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 利用者及び家族の支援に際し、チームアプローチの意義と目的について説明できる。				
② チームを構成する各専門性についての役割について説明できる。				
③ チームにおける介護支援専門員の役割について説明できる。				
④ アセスメントに基づく必要なチームの形成を実施できる。				
⑤ チームにおける情報共有を実施できる。				
⑥ 円滑なチーム運営を実施できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑤地域包括ケアシステム及び社会資源

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 地域包括ケアが求められる背景について説明できる。				
② 地域包括ケアの目的と意義について説明できる。				
③ 利用者の地域の社会資源の調査を実施できる。				
④ 地域包括ケアにおける介護支援専門員の役割について説明できる。				
⑤ 地域の現状、課題、目指す方向性、社会資源の整備状況等を述べる事ができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑥ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 医療との連携の意義と目的について説明できる。				
② 医療機関や医療職からの情報収集及び提供の方法及び内容について説明できる。				
③ 地域の在宅医療・介護の連携を促進する仕組みについて説明できる。				
④ 多職種協働の意義について説明できる。				
⑤ 多職種間で情報を共有することの重要性について説明できる。				
⑥ 多職種協働における個人情報を取り扱う上での利用者のその家族の同意の必要性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑦ケアマネジメントに係る法令等の理解

受講日

開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 介護保険法の意義と目的について説明できる。				
② 介護保険法に遵守したケアマネジメントを実施できる。				
③ 利用者を取り巻く諸制度について説明できる。				
④ 実践上の法令遵守について説明できる。				
⑤ 介護報酬に係る関係告示や通知等の概要について説明できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-1ケアマネジメントの展開「基礎理解」

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① ケアマネジメントを必要とする高齢者を取り巻く背景や特性について説明できる。				
② 高齢者に見られる生理、心理、生活環境等の関係性について説明できる。				
③ 居宅サービス計画作成のためのプロセスに沿って、支援にあたってのポイントについて説明できる。				
④ 高齢者の自己決定を尊重したケアマネジメントを実施できる。				
⑤ 高齢者に多い代表的な疾患や症候群別ケアマネジメントを学ぶことの有効性について説明できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-2ケアマネジメントの展開「脳血管疾患に関する事例」

受講日

開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 脳血管障害の特徴について説明できる。				
② 脳血管障害における生活障害の特徴について説明できる。				
③ 脳血管障害における療養上の留意点や起こりやすい課題について説明できる。				
④ 脳血管障害における環境の調整(福祉用具・住宅改修を含む)の必要性について説明できる。				
⑤ 脳血管障害におけるリハビリテーションの必要性について説明できる。				
⑥ 医療職をはじめとする多職種との連携・協働のポイントについて説明できる。				
⑦ 脳血管障害の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑧ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょ。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-3ケアマネジメントの展開「認知症に関する事例」

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 4つの代表的な認知症について、その特徴とケアのポイントを述べることができる。				
② 認知症における療養上の留意点・倫理的な対応及び、起こりやすい課題について説明できる。				
③ 独居で認知症の要介護者等におけるアプローチの視点や方法について説明できる。				
④ 認知症の要介護者と同居している家族に対する支援や地域への配慮と協働の必要性について説明できる。				
⑤ 認知症ケアの考えに基づき、ケアマネジメントへの展開方法のポイント(倫理的な対応、医療職をはじめとする多職種連携、行動・心理症状(BPSD)、環境調整へのアプローチ等)について説明できる。				
⑥ 認知症の特性に応じたポイントを踏まえてケアマネジメントプロセスを実施できる。				
⑦ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べるができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょ。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-4ケアマネジメントの展開「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 筋骨格系の疾患の種類、原因、症状、生活をする上での障害及び予防・改善方法や特徴について説明できる。				
② 廃用症候群の原因、生活をする上での障害及び予防・改善方法について説明できる。				
③ 筋骨格系疾患や廃用症候群の予防や改善方法について説明できる。				
④ 筋骨格系疾患や廃用症候群における療養上の留意点について説明できる。				
⑤ 筋骨格系疾患や廃用症候群におけるリハビリテーションや福祉用具、住宅改修の効果的な活用方法について説明できる。				
⑥ 筋骨格系疾患や廃用症候群の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑦ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べる事ができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましょ。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-5ケアマネジメントの展開「内臓の機能不全(糖尿病, 高血圧, 脂質異常症, 心疾患, 呼吸器疾患, 腎臓病, 肝臓病等)に関する事例」

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 内臓の機能不全に係る各疾患・症候群(糖尿病, 高血圧, 脂質異常症, 心疾患, 呼吸器疾患, 腎臓病, 肝臓病)の種類, 原因, 症状について説明できる。				
② 内臓の機能不全等の生活をする上での障害及び予防・改善方法について説明できる。				
③ 内臓の機能不全等における療養上の留意点について説明できる。				
④ 内臓の機能不全等における生活習慣を改善するための方法について説明できる。				
⑤ 内臓の機能不全等の特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑥ 継続学習の必要性と, 具体的な学習方法を述べる事ができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑧-6ケアマネジメントの展開「看取りに関する事例」

受講日

開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 看取りにおける介護支援専門員の役割や適切な姿勢について説明できる。				
② 看取りに関する各種サービス等の活用方法や、医療職をはじめとする多職種との連携・協働を効果的に行うためのポイントについて説明できる。				
③ 看取りに向けた利用者及び家族との段階的な関わりの変化について説明できる。				
④ 看取りのケースにおいて、在宅生活の支援において起こりやすい課題について説明できる。				
⑤ 看取りの特性に応じたケアマネジメントの具体的な方法を実施できる。				
⑥ 継続学習の必要性と、具体的な学習方法を述べることができる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない

研修記録シート2(評価)

この評価シートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な資質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみましよう。

研修名：京都府介護支援専門員再研修・更新研修実務未経験者

科目名：⑨アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習

受講日 開始時間

氏名

会場名

介護支援専門員
登録番号

項目	受講前	受講直後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)				
① 事例に応じたケアマネジメントについて説明できる。				
② ケアマネジメントプロセスごとの課題について説明できる。				
③ 講評を受け、今後の自己課題の設定を実施できる。				
④ 自己の課題に応じた解決策について説明できる。				
⑤ 事例を基にサービス担当者会議、モニタリング場面等を模擬的に実施できる。				

※研修は自己評価とし、「受講前」「受講直後」は4段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

※研修は自己評価とし、「実践評価(3ヶ月後)」は5段階評価で記入してください。

【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない 0. 実務についていない